

アレルギー・皮膚ケアの歴史が変わる。 新世代フード、誕生。

オールスキンバリア — 皮膚の栄養学的管理をサポート

診断的治療および初期管理の一部として給与可能です(低アレルギートリーツも併用できます)
既に卵アレルギーと分かっている症例を除く、すべての皮膚症状に推奨

4週間後に再診



1 Mueller RS, Olivry T, Prélard P. Critically appraised topic on adverse food reactions of companion animals (2): common food allergen sources in dogs and cats. BMC Vet Res. 2016;12:9.
2 Hill's Data on File. Clinical nutrition for the management of dogs with environmental sensitivities.
3 Hill's Data on File. Effects of novel protein and hydrolyzed protein foods in dogs with adverse food reactions.
4 Michael S. Hand, Craig D. Thatcher, Rebecca L. Remillard, Philip Roudebush, Bruce J. Novotny. 小動物の臨床栄養学第5版 Topeka, Kan.:Mark Morris Institute; 2010:110Hill's Transforming Livesロゴ、Hill's Prescription Dietロゴ、S+OX SHIELDロゴ、HistaGuard Complex、ヒルズ、プリスクリプション・ダイエット、オールスキンバリア、z/d、およびd/dはヒルズ・ペット・ニュートリション・インクの商標です。

ペットのその先を見すえた 環境・食物アレルギー&皮膚ケアについては、ヒルズの関連ウェブサイトをご覧ください。



動物病院用

環境・食物アレルギー&皮膚ケア



アレルギー・皮膚ケアの歴史が変わる。 新世代フード、誕生。

ヒルズ史上初、食物アレルギーと環境アレルギーの両方に対応する療法食、
ヒルズ プリスクリプション・ダイエット〈犬用〉オールスキンバリア小粒。

- 約96%の食物アレルギーに対応可能な
単一の動物性たんぱく質¹として卵を使用
- 環境アレルギーによる反応の管理に役立つ生理活性物質^{*}と
植物栄養素を配合した画期的な栄養組成
* ポリフェノール、魚油、果物、野菜などに含まれる



輸入者:
日本ヒルズ・コルゲート株式会社
〒102-0084 東京都千代田区二番町5-25

獣医師専用の食事療法情報テレホン
☎ 0120-211-317
<http://www.hills.co.jp>

2022.01
VBR220111

環境・食物アレルギー&皮膚ケア。 すべてこれひとつで栄養学的*にサポート

* 単一の動物性たんぱく質として卵を使用

これまで

環境・食物アレルギーによる症状は、ペットにとっても、飼い主にとっても、ストレスとなっていました。ペットにとって、かゆみ等の症状は不快となり、飼い主は熟睡することさえまなりません。それに加えて、対応方法を見つけるためには費用と時間がかかってしまいます。

これから

ヒルズの最新イノベーションを取り入れれば、もう皮膚トラブルによるストレスに悩む必要はありません。**ヒルズ プリSCRIPTION・ダイエット〈犬用〉オールスキンバリア 小粒**によって、アレルギー症状の原因を問わず、愛犬のアレルギー管理に合った療法食を、初診時から与えることができるのです。

事実、**オールスキンバリア**は食物アレルギーのある犬に対し、給与試験により、最短21日間で臨床症状*の管理が科学的に証明されています。さらに、環境アレルギーの管理にも役立ちます。

したがって、愛犬が環境アレルギーと食物アレルギーのどちらを発症している場合でも、本製品による健康な皮膚の維持によって、両方に対処することができます。

*引っ掻き傷、頭を振る、睡眠の質、排便のスコア



*ヒスタガードとは、ビタミンEを含む抗酸化成分、ポリフェノール、卵を使用したヒルズ独自の栄養ブレンド

環境アレルギー

オールスキンバリアはヒスタガード*を採用。将来再発を引き起こす可能性のある環境アレルゲンに対する健康な皮膚バリアの維持をサポートします。



飼い主さんたちの報告によると、環境アレルギーを持つ犬の約82%において引っ掻き傷が減少²

食物アレルギー

ヒスタガード*に加えて、単一動物性たんぱく質として卵を使用。これは96%の食物アレルギーに対応¹しており、かゆみの管理に役立つ新奇たんぱく質です。



食物アレルギーを持つ犬に対し、最短21日間で目に見える皮膚・被毛の健康維持に貢献³

製品の特長

投薬のみ
(抗炎症薬または免疫調節薬)

皮膚バリアが弱まり
アレルゲンが侵入

皮膚が炎症を起こす

投薬治療がヒスタミンと
サイトカインの放出低減
をサポート

ヒルズプリSCRIPTION・ダイエット
オールスキンバリアを含む集学的治療

一年を通して環境アレル
ゲンに対する皮膚バリア
機能を健康な状態に維持

単一の動物性たんぱく質
である卵が一般的な食
物アレルゲンを回避

生理活性物質*と植物栄
養素が環境アレルゲン
による免疫反応を低減

* ポリフェノール、魚油、果物、野菜などに含まれる

なぜ、卵を中心とした原材料なのでしょう？



1 卵は皮膚・被毛ケアに適した豊富なアミノ酸バランスを有しています。⁴

2 卵は食物アレルギーの犬にも使用しやすい原材料です。³

3 犬のアトピー性皮膚炎による痒みを軽減することが科学的に証明されています。²

患者さまへの紹介

犬は食物アレルギーよりも、環境アレルギーを多く発症します。オールスキンバリアは、この両方に対応しているため、どちらのアレルギーであるかが特定される前であっても、症状に対処し始めることができます。そのため、新患として来院した犬にとって最適な療法食です。

違いを実感

- 一年を通して環境アレルゲンに対する皮膚バリア機能を健康な状態に維持
- 食物アレルギーを管理することで、最短21日間で生活の質を改善することが科学的に証明済み³

